

事業所名

がじゅまるハウス

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念	がじゅまるハウスは大自然の中、遊びの中から、たくさんの力をつけていくことを支援の中心においてます。 たくさんの同世代、幅広いお友達と関わり、遊びを通して体を上手く使うことで、コミュニケーションの取り方や楽しさ、喜びを学びます。								
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>心身の変化の大きい発達過程に考慮し、日常生活動作の習得や社会性を育み、自立に向けた支援を行います。</li> <li>遊びを通して、走る、蹴る、投げる、跳ぶ、打つ、捕まえる、想像する、などの基本的な運動能力を身に付ける。</li> </ul>								
営業時間	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を身に付け、継続できるように支援を行う。</li> <li>自ら体調の変化に気づき伝えられるように支援を行う。</li> <li>身だしなみを整える。片付け等の習慣を身に付け、身の回りを清潔にできるように支援を行う。</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動遊びを通して、運動機能の向上を図る。</li> <li>感覚の特性に合わせて落ち着ける空間をつくる。</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>一日の流れが見える化し、見通しを立てる声掛けを行い、自ら行動できるように支援する。</li> <li>良い行動、悪い行動をスタッフと一緒に考える。</li> <li>プラバン、スライム作り、アイロンビーズなどの制作活動を通して感覚統合の支援を行う。</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びや様々な活動を通して多くの言葉に触れる。</li> <li>自分の気持ちを伝えられる。相手の気持ちを感じ取れるように支援する。</li> <li>小集団活動等を通して感情をコントロールできるように支援を行う。</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団に参加するためのルールを理解できるように支援する。</li> <li>一人遊びから共同遊びへの支援を行い、社会性を養う。</li> <li>異年齢、健常児と関わりを持ち人間関係を構築していく。</li> </ul>							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族からの相談や悩みに対しての助言を行う。</li> <li>関係機関と連携し、支援体制を構築する。</li> <li>送迎サービス等を行い、家族の負担を軽減する。</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>関連機関と情報共有を行う。</li> <li>移行支援会議に参加する。</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>他事業所との交流を深める。</li> <li>地域のイベントに参加する。</li> <li>こども部会等の会議に参加する。</li> </ul>				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>発達支援センター等が開催する研修に参加。</li> <li>事業所内で職員研修を行う。</li> <li>虐待防止委員会を設置する。</li> </ul>		
主な行事等	夏→ 水遊び・バーベキュー 冬→ クリスマスパティー 秋→ ハロウィンパーティー 春→ お楽しみ会								